

# 放送番組審議会議事録

燕三条エフエム放送株式会社

1、開催年月日 令和元年 12月 13日(金)

2、開催場所 燕市大曲 燕三条エフエム放送 会議室

3、委員の出席

・委員総数 …… 8

・出席委員数 …… 5

・出席委員の氏名…松田千春委員長、田邊とも子委員、遠藤 愛子委員、  
市島清貴委員 神田晃委員

・欠席委員の氏名…本間幸美子委員、坂内紀美子委員、瀬戸明委員

・放送事業者側出席者…阿部代表取締役社長、阿部局長

・放送事業者側欠席者…本間取締役

4、委員長挨拶 松田委員長

10月に台風19号によってJRの新幹線が長野県の車両基地にて水没してしまい、被害額が約480億円となりました。浸水被害の想定が出来ていなかった点など、今後の課題が浮き彫りとなりました。来春のダイヤ改正については新幹線も弥彦線も変更なしということで、現行通りです。引き続きご愛顧いただければと思います。本日もよろしく願いいたします。

5、事業者側経過報告 阿部代表取締役社長

来春のお話になりますが、3月8日(日)に燕市文化会館の大ホールにてコンサートを行います。今回はコーラスグループの「ベイビー・ブー」というグループをゲストとしてお呼びしまして、さとちん電波隊やマンダムズからバルカン坂爪さん、声楽家の桑原さん、ジャズバンド「jaja」のサクソプレイヤーである秋山さんと共に一大イベントを開催する予定です。皆さんにも是非会場に足を運んでいただきたいと思います。

番組的には年明けからの改編ということではなく、こちらも来春を予定しておりますが、弥彦や加茂、田上を含めた県央地域の道の駅など主要な公共施設からイベント情報などの告知を既存の番組の中、及び新番組を制作して中継したいと考えています。こちらも皆さんからのお力添えをいただくと幸いです。

委員長の話にも台風19号についての話題がありましたが、弊社としては大河津分水路の水位の件がありましたので、三条市の避難所開設状況や台風の状況なども割り込み放送で定期的に放送しつつ、主に燕市の避難所開設状況や避難勧告、大河津分水路の水位について放送しました。県央地域に被害がなく大変安堵しましたが、緊急時にはスタッフが集まらない可能性があるという課題も見つかり、放送というよりも緊急時の情報収集の点で、災害時の契

約社員という形で元自衛隊の方と契約をいたしました。今後もより良い放送や緊急時の対応について考えていきたいと思っております。本日もよろしくお願いいたします。

## 6、議題内容

(1)「三条お出かけインフォメーション」(火曜 11:00～11:20)について

12月3日(火)放送分

(2) 次回の番組審議委員会の日程について

～番組試聴～

(1)「三条お出かけインフォメーション」

松田 委員長：とても聞きやすく話の流れもスムーズで、素人のゲストさんを上手リードされていて良かったと思います。ただ番組後半になるにつれて情報がどんどん入ってきて複雑になり、ラジオで聞いている側としては覚えきれないような内容だったのではないかと感じます。複数の情報や日によって開催時間等が違う場合は、短い時間の番組ですが、内容を区切ってお話をされるとより良いと考えました。

田邊 委員：さすがひとちんさんといったところで、柔らかい声でとても聞きやすかったと思います。今回のゲストは地域の活性化を考えている方と、全国をイベントで回っている方だったので、ゲストの人となりや現在の仕事についての話もされると、イベントの内容も更に理解出来るのかと感じました。また食のイベントであれば、試食もあるとより内容が伝わるのではないのでしょうか。

市島 委員：まず「カキ小屋」ということから説明があると優しい放送になるのかなと思います。ただ東北産のカキが美味しく食べられるというよりも、東日本大震災後に団体を設立して「カキ小屋」というイベントをしているのであれば、復興支援に売り上げの一部を寄付するなどの情報があれば、盛り込んでほしかったです。あまり打ち合わせの時間がなく生放送ということですので、事前にパーソナリティに届く資料などを更に詳しくしていくと良いと考えます。

神田 委員：話の流れがスムーズで聞きやすかったのですが、メインのお話の他にいくつかのイベント情報や開催時間が異なる点があったので、わかりやすく内容を区切ってお話されると、すべてのイベント情報が入ってきたのではないかと思います。問い合わせ先の紹介も番組後半だけでなく、序盤や話の区切りとして紹介するとより親切だと感じます。

遠藤 委員：皆さんと同じように、とても聞きやすい番組だと感じました。今回の情報は開催前の告知ということでしたが、開催期間が長いイベントを告知する際は、開催前の告知にこだわらなくても良いのかなと思います。そうすれば中継や実際に食べたい人の声も番組内でお届けできるのではないのでしょうか。

阿部 社長：担当パーソナリティですが、この番組前にも生放送を担当していますので、あまり打ち合わせが出来ていないのが現状です。こちらに届く資料については聞いてほしい点や問い合わせ先などが記載されていますので、なるべく前番組の音楽が流れている時間に密のある打ち合わせをするとともに、また皆さんのお声を反映させてより良い番組にしていきたいと思っております。

(2) 次回の番組審議委員会の日程について  
2月14日(金曜)13時30分予定。

8、その他・意見交換等  
特になし。

閉会

9、審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表内容方法及び年月日  
自社放送 令和元年12月13日(金)  
書類のエントレンスホールへの備置き 令和元年12月19日(水)  
自社 HP 上に記載 令和年12月20日(金)

10、その他、参考となる事項  
特になし